

# 松ヶ崎少年補導だより

下鴨少年補導委員会  
松ヶ崎支部

発行責任者  
支部長 北川 憲一

## 江戸の子育てしぐさ

松ヶ崎小学校 教頭 土井 則夫

記録的な猛暑だった今年の夏とも終わりを告げ、朝晩は涼しい秋の気配を感じられるようになりました。下鴨少年補導委員会 松ヶ崎支部の北川会長をはじめ皆様には、平素から大変お世話になりました。本当にありがとうございました。今年度から松ヶ崎小学校に赴任させていただいています。今後ともよろしくお願いいたします。

秋といえば、「スポーツの秋」、「食欲の秋」、「読書の秋」です。秋はいろいろなことを楽しむことができる季節です。

私が以前読んだ本の中で、日本では江戸時代に「子育てしぐさ」という商人を育てるマニュアルがあったと知りました。

「三つ心、六つ躰、九つ言葉、十二文、十五理で末決まる」です。

最初の「三つ心」は、三歳までは愛情豊かに育てる。これは今の心理学でも言われています。このころまでに人に対する信頼感を植え付ける。大事にされているという安心感、信頼感を持つことができる。自分自信の持つ子に育ちます。いわゆる「三つ子の魂百まで」です。

次に「六つ躰」とは、六歳までに躰をすることです。躰とはトレーニングのことで「挨拶をする。」「席を譲る。」「お礼を言う。」「といったことを繰り返し教えていたそうです。

「九つ言葉」というのは、九歳までに世辞が言えるようにしたそうです。この世辞は現代のお世辞とは違い「こんにちは。今日は暑いですね。」の後に「お体は大丈夫ですか。」など、相手を慮る言葉を付け加えるということでした。

「十二文」とは、十二歳までに文章を書けるようにさせたようです。挨拶状、お礼状、おわび状、それぞれに季節のご挨拶を入れて、きちんと書くことが理想でした。

「十五理で末決まる」とは十五歳までに世の中の道理を教えるということでした。昔は十五歳で元服をし、もう一人前の大人でした。最後の教えとして理を説いて、子どもを独り立ちさせるのです。十五歳にもなれば、あとは親の責任ではなく、その子自身の人生と了解されていたのです。子育てで大切なことは、「心、躰、言葉、文、理」の順

番です。ぶれない「心」です。この「子育てしぐさ」には、現代の私たちの子育てのヒントが隠されているように思います。小学校では一年生から六年生までの子どもたちを教えています。目の前の子どもたちを見て、今何を教えて身につけさせるべきなのか、順序やタイミングを間違えていないか、みんなが共通理解し、共通実践できているのか、立ち止まってしっかり考えたいと思いました。

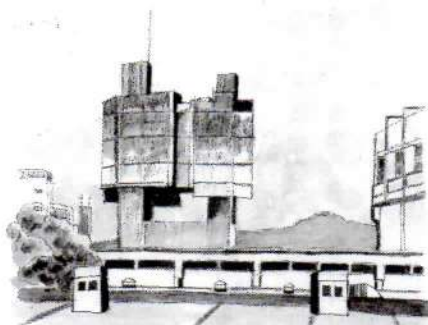
そしていつの世でも大切なものは「心」です。本校の学校教育目標は、「豊かな心を持ち生き生きとたくましく、共に学び合い高め合う子」です。豊かな心を持ち続けるためにも、子どもたちの心の中に自分は愛されているという安心感を育てていきたいです。江戸時代の商人を育てるための「子育てしぐさ」ですが、今も大切にしていきたいといけな教えかもしれません。学校、家庭、地域が一体となつて子どもたちを見守り、よいところを認め、子どもたちにしっかりと伝えていきたいです。毎日続けると、きっと何かが変わると信じています。今後とも松ヶ崎小学校の子どもたちをよろしくお願いいたします。



## 少年補導の歌

東 政治郎 作詞  
歳田 春平 作曲

- 一、明るい街に 人は和し  
明るい家に 子は伸びる  
大人子供は しっかりと  
心をつなぎ 手をつなぎ  
何でも話す 子になろう  
何でも聞ける 親になろう
- 二、涙する子は ふいてやり  
迷える子には 道教え  
許し励ます 親心  
子供は親の 鏡なら  
我が子他人の 区別なく  
みんなでも そう補導の光
- 三、善意はみのある 一つの日か  
あの子はかえる 夢さめて  
貫く愛に 真実に  
こたえてくれた 子の笑顔  
その喜びと 使命こそ  
消してはならぬ 補導の灯



松ヶ崎浄水場 正田町 S.S. さん

さしのべる 手のぬくもりを どの子にも

松ヶ崎消防分団 分団長

河村 栄二

松ヶ崎にお住いの皆様、またお仕事をされている皆様こんにちは。私は松ヶ崎消防分団長の河村です。いつも消防団活動に対しご理解とご協力をいただきまして誠に有難うございます。ご存知の方も沢山おられると思いますが、毎月五日と二十日は無火災推進日です。私達消防団員は夜の八時から月に二回火事の無い安全で住みよい街づくりのために「火の用心」を訴えながらパトロールに廻っております。

先日の台風二十一号のような猛烈な台風が直撃を受けると「京都は比較的自然災害の少ない街」と言う神話がことごとく覆させられますね。

尊い命を守るため、大切な財産を災害から守るためにも日頃から家族で話し合い防火、防災の意識を高めるように心がけましょう。

しかしながら先日のような猛烈な台風に対してはいくら用心していても太刀打ちできませんよね。自然の驚異と遭遇したとき、避難しようかどうかどうしようか悩まれる方も多いと思います。もしそんな時



窓

松ヶ崎児童館 館長

江口 美由紀

地域の皆様には、日頃より児童館の活動に対し、ご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

当児童館は、地域の〇歳から十八歳の児童を対象にして、遊びおよび生活の援助と、地域における子育て支援を行い、児童を心身ともに健やかに育成することを目的としています。午前は、主に乳幼児と親子、また午後からは学童クラブの子どもたちや地域の子どもたちの元気な声が響き、活気に満ち溢れています。

しかし、近年子どもたちを取り巻く環境は大きく変化し、子どもたちに関わる課題も非常に複雑化しています。少子化や核家族の進行に伴う育児不安や子育ての孤立化

に加えて、児童虐待の増加、子どもが犯罪に巻き込まれるなど、報道で見聞きするたびに心が痛みます。子どもが社会的、精神的に健全に発達していくためには、出生早期に少なくとも一人の養育者と親密な関係が維持されなければならず、そうでなければ、子どもに愛着が形成されず、社会的、心理的な問題を抱えるようになってしま

現代の家庭において、親が心身ともに安定して子どもに向き合うことができず、子どもは心を安定させにくくなっています。このことが親から子どもへの虐待につながる原点ともなっており、不登校や引きこもる若者の増加やいじめの原因になっているといえます。

「自分は愛されている」と子どもが思えるような親子の絆づくりを支援し、大人も子どもも笑顔が絶えないよう、子どもたちが遊びを通して豊かな経験を積み、生きる力を育み、心身ともに健やかに成長できますよう、今後とも少年補導委員会様をはじめ地域の皆様と連携を深めてまいりたいと思います。



平成三十年度  
いじめ・非行防止標語  
優秀作品

支部長賞

だいじょうぶ? 救われる  
六〇一 若城 美羽

小学校長賞

これはだめ  
心のブレイキ かけましよう  
五二二 小森 咲

PTA会長賞

笑うこと  
それが一番 いい薬  
六二二 服部 友木奈

佳作

助け合っ  
それが友達 あたりまえ  
五一 岩崎 慶

だいじょうぶ

いつでもいるよ 仲間がね  
五二二 片山 千穂

ぼくたちが

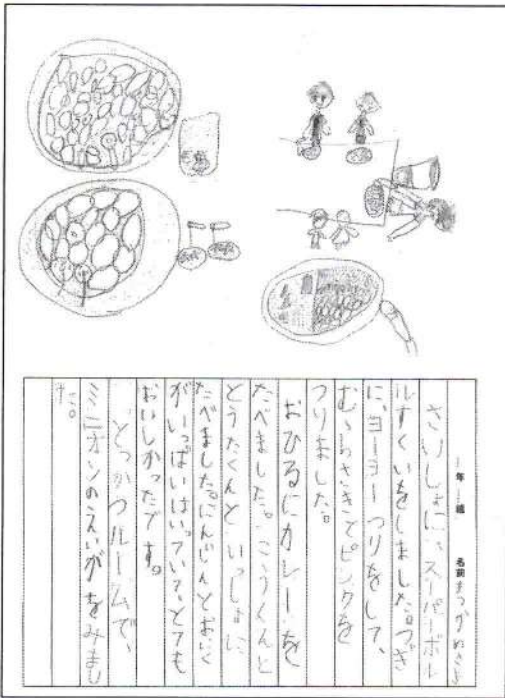
いじめとひこう なくすんだ  
五二二 黒川 航介

一言で

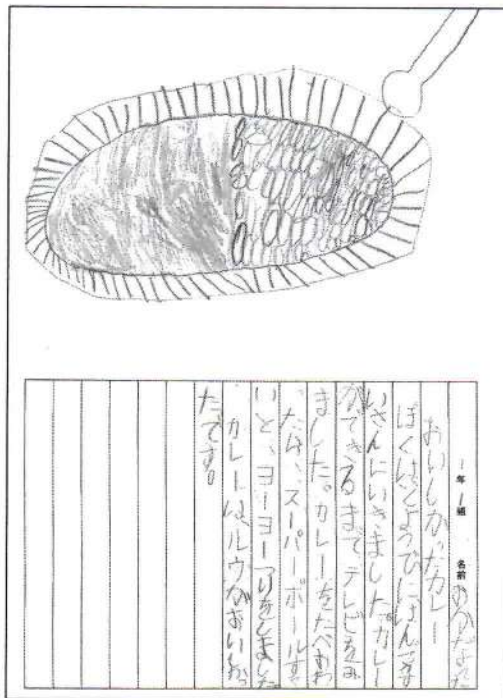
心は大きく 変えられる  
六一一 平良 優香

悪ふざけ

これがつながる いじめへと  
六一二 悉地 優月



松ヶ崎小学校 1年1組 まつかわさき



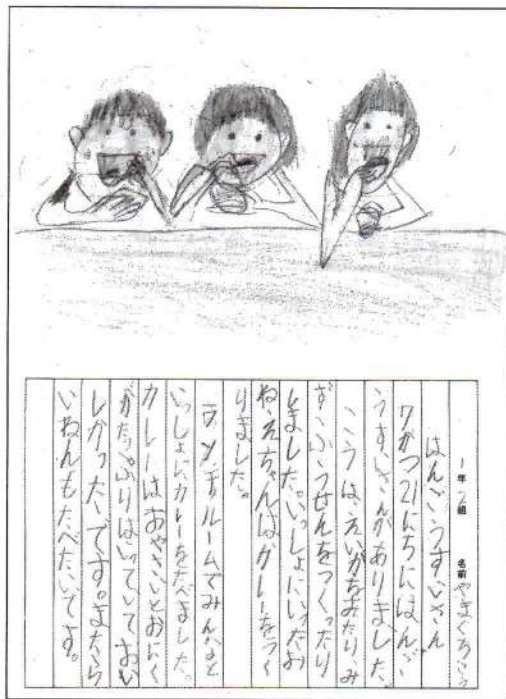
松ヶ崎小学校 1年1組 おかだようた



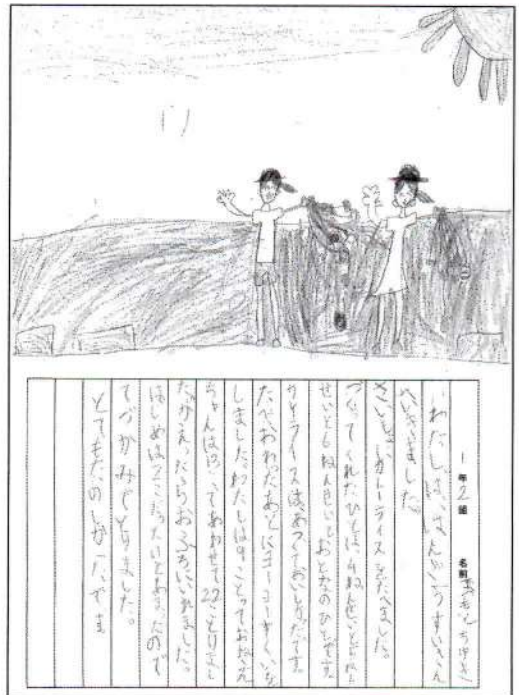
第33回

子どもフェスティバルのお知らせ

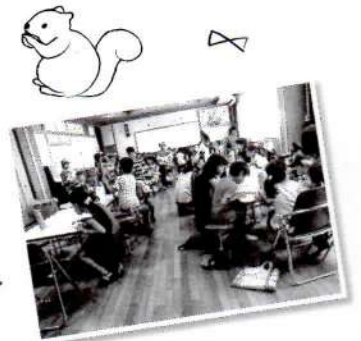
本年も11月3日(文化の日)に実施します  
多数のご来場をお待ちしています



松ヶ崎小学校 1年2組 やまぐちこう



松ヶ崎小学校 1年2組 まつもとちゆき

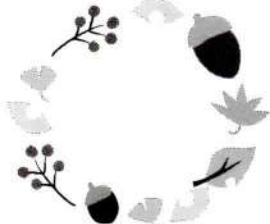


熱中症対策のため屋内でビデオを観たりカレーを食べました。

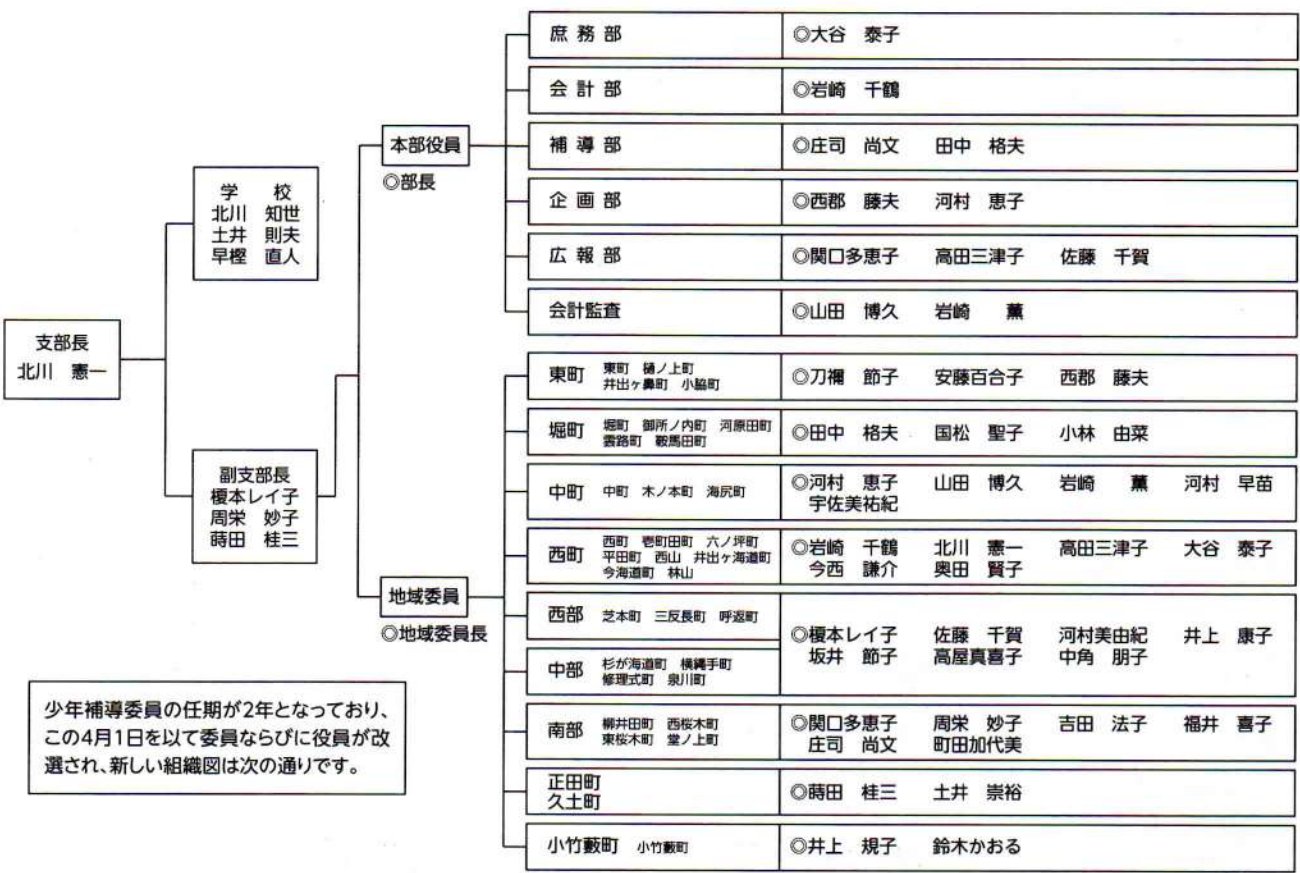
# 支部活動 状況報告

前号に引続き、当支部のその後の活動状況につき、ご報告いたします。

- 1 四月九日 松ヶ崎少年補導だより第六十六号を発刊し、三〇〇部を印刷、市政協力委員さん、隣組長さん方のご協力により、全世帯、関係機関に配布いたしました。
- 2 四月十八日 支部三役会 於区役所  
平成三十年度当支部の総会の議案、実施日時、年間行事等について協議いたしました。
- 3 五月十六日 支部定期総会  
平成二十九年度決算、監査報告、事業報告、平成三十年度予算案、事業計画案について審議し、満場一致にて決定。
- 4 五月十七日 下鴨少年補導 単位総会  
アピカルインにて行なわれました。
- 5 六月十一日 支部役員会  
少年を明るく育てる京都大会、社会を明るくする運動地域集会、飯ごう炊さんの打ち合わせを行いました。
- 6 六月二十一日 地生連役員会 於下鴨中学校  
六月三十日 第四十回少年を明るく育てる京都大会  
鳥津アリーナ京都（府立体育館）で行われました。関係各位の講話の後、元気な子供たちの演奏、演舞を観賞しました。
- 7 七月十二日 地生連総会 於下鴨小学校  
七月十四日 第六十八回社会を明るくする運動地域集会  
保護司会など関係各団体と共催。京都市都市緑化協会の野田奏栄先生をお招きして「宝ヶ池界隈の生きものたちから考える『里地・里山・里川』の未来」についての講演を拝聴しました。
- 8 七月二十一日 飯ごう炊さんとヨーヨーつりの会  
高学年の子供たちが役割分担をして飯ごうでご飯を炊き、カレーを作りま
- 9 七月二十八日 松ヶ崎自治連合会主催の「夏まつり」  
模擬店のお手伝いなど、協賛参加しました。
- 10 九月九日 松ヶ崎児童館親子まつりのお手伝いをしました。
- 11 同日 いじめ、非行防止標語選考会  
松ヶ崎小学校の先生方のご協力により、五年生、六年生の生徒から応募のあった標語の中から、優秀作品を選びました。
- 12 七月二十八日 松ヶ崎自治連合会主催の「夏まつり」  
七月二十八日 松ヶ崎自治連合会主催の「夏まつり」
- 13 古紙回収を毎月第四金曜日に行っています。皆様のご協力に感謝いたします。  
以上ご報告申し上げます。  
支部長 北川 憲一



### 下鴨少年補導委員会松ヶ崎支部組織表 (平成30年・31年) 順不同 敬称略



少年補導委員の任期が2年となっており、この4月1日を以て委員ならびに役員が改選され、新しい組織図は次の通りです。